



相見小学校だより

宝達志水町立相見小学校
校長 坂井 雪絵

めざす児童像：自ら学びとる子 思いやりのある子 自ら鍛える元気な子

なわとび集会 目標に向かって頑張りました！

12月から1月までの約2か月間、体育の時間だけでなく長休みや昼休み等にも、なわとびの技の練習に取り組んできました。その練習の成果を発揮する場として、高学年は2月4日（火）、低学年は2月5日（水）に「なわとび集会」を行いました。

なわとび集会では、縦割り班 赤、白の2チームに分かれ、持久跳び（前両足跳び）や学年目標技の合計点を競いました。また、得点には関わらず、自分で選択した「チャレンジ技」にも挑戦しました。一人一人が最後まであきらめずに一生懸命に取り組む姿に、児童の中から自然と拍手がおきていました。

声を掛け合い、目標に向かって練習に励んだ経験は、これからのいろいろなチャレンジに活かされることと思います。



1年生 前かけ足20秒



2年生 後ろかけ足20秒



3年生 前あやとび20秒



4年生 二重とび15秒



5年生 二重とび20秒



6年生 二重とび30秒

インターネットは便利で役に立つツールです。ゲームも時間を守って楽しむことができれば良いのですが、インターネットやゲームに夢中になり過ぎると、心身を害する症状が現れることがあります。ゲーム依存症の小学生が増加しているという報告も目にします。ゲーム依存症の症状は次のようなものだそうです。

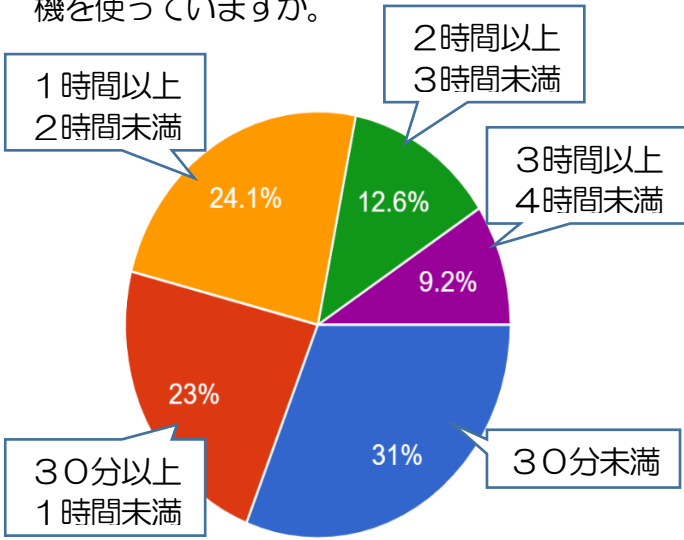
- ① ゲームの時間や頻度をコントロールできない
- ② 日常生活でゲームを最優先させる
- ③ ゲームのために生活や勉強に大きな支障が出て、ゲームを優先させてしまう

このような症状が出る前に、自分自身の生活を振り返ったり依存についての知識を得たりすることで、自分の時間を自分でコントロールできるようになってほしいと思います。

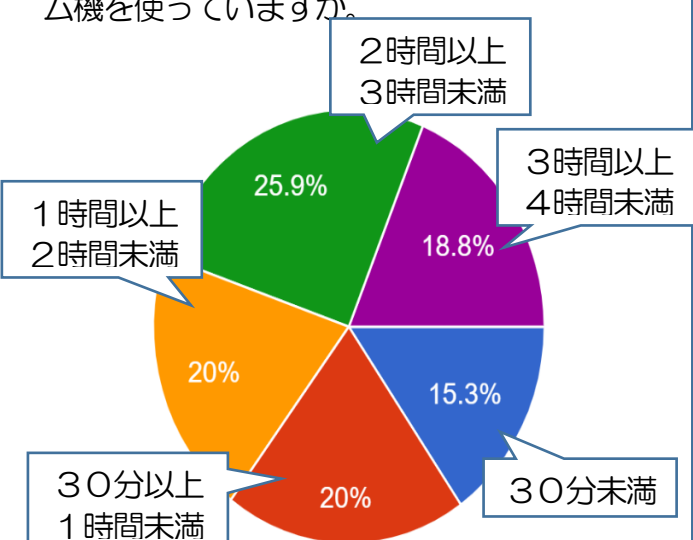
生徒指導部より ICTコーナー

ゲームやインターネット（動画やSNS等）の利用時間について、12月に全校児童を対象にアンケートを行いました。結果は以下の通りです。

①あなたは、**平日**にどのくらい情報端末やゲーム機を使っていますか。



②あなたは、**休日**にどのくらい情報端末やゲーム機を使っていますか。



以上の結果から、長時間使用している児童もいることが分かりました。特に休日は使用時間が長くなり、中には1日の大半使用しているという回答もありました。

これを受け、1月にICTサポーターと連携し、各学級で「ゲームやインターネット（動画やSNS等）の長時間利用における心身への影響」についての授業を行いました。（5年生は2月に実施予定）長時間利用による心身への悪影響について理解が深まったと思います。ご家庭でも、今一度、ゲームやインターネット（動画やSNS等）の適切な利用についてお子さんと一緒に確認をしていただきたいと思います。

